



がんになっても自分らしく生きていくためには？

—「生きる」を支えるセルフマネジメントプログラム—

がんになっても自分らしく生きるために・・・いまや、国民の2人に1人はがんにかかるという時代となり、がんは他人事ではなくなりました。でも、がんは長期的な経過をたどるため、がんを抱えて生きていくことの「生きにくさ」を少なからず患者は抱えていると言われています。自分のがんと折り合いをつけながら、自分らしく生きていくということは、どうしたことなのか？はたして、セルフマネジメントは、「自分らしく生きること」を支えられるのか？

本シンポジウムでは、がんとセルフマネジメントの関係性から「自分らしく生きること」について、考えていきたいと思えます。

日時：2016年5月14日（土）13:00～16:00（12:30開場）

場所：名古屋市立大学病院 中央診療棟4階 第1会議室（地下鉄桜山駅③出口すぐ）

参加費：無料（公益財団法人 在宅医療助成 勇美記念財団 2015年度前期 研究助成による）

対象：本シンポジウムにご関心のあるかた

定員：先着80人（定員になり次第、締め切ります）

Program

総合司会 NPO法人ミーネット 浅井正子

 開会の挨拶 豊橋創造大学准教授 大野裕美

 シームレスな療養支援の展開に向けて 名古屋市立大学病院 化学療法部部長 小松弘和

 がん患者を支える緩和ケア 岐阜県立多治見病院 がん専門看護師 山本知枝子

 私のがんとセルフマネジメント 乳がん体験者 青木則子

 がんになっても自分らしく NPO法人ミーネット がんピアサポーター 渡辺茂樹

 パネルディスカッション「がん患者の意思決定とセルフマネジメント」

※参加者全員に「がん患者のためのセルフマネジメントプログラム」A5サイズ冊子をプレゼント！

お申し込み・お問い合わせ先：〒440-8511 愛知県豊橋市牛川町松下 20-1

豊橋創造大学保健医療学部 大野裕美研究室 電話：050-2017-2296、もしくは080-4429-5811

メール：hi-ono@sozo.ac.jp（件名を「シンポジウム申し込み」とし、お名前・お電話番号・シンポジウムでお聞きになりたいご質問を明記してください）

電話かメールのいずれかでご連絡ください。不在の場合は、ご連絡先をお残してください。折り返し、ご連絡いたします（なるべくメールでお申し込みください）

主催：がん患者を支えるためのプロジェクト 豊橋創造大学 大野裕美研究室

共催：名古屋市立大学病院化学療法部